

## 会 議 録

1 会議名

令和5年度 第7回三郷区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

(1)「地域活性化の方向性」に基づいた自主的審議事項の検討について（公開）

3 開催日時

令和5年10月30日（月） 午後6時30分から午後7時40分まで

4 開催場所

三郷地区公民館 集会室

5 傍聴人の数

1人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

- ・ 委 員：竹内浩行（会長）、伊藤善一（副会長）、保坂裕子（副会長）  
市村 学、伊藤光夫、小山和美、荻戸 正、平田 清、平田伸一、  
山口典夫、吉田一彦、渡部弘美
- ・ 事務局：南部まちづくりセンター 大島所長、滝澤副所長、石黒係長、難波主任

8 発言の内容

**【難波主任】**

- ・ 荻戸委員、平田伸一委員、渡部委員を除く9人の出席があり、上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・ 同条例第8条第1項の規定により、議長は竹内会長が務めることを報告

**【竹内会長】**

- ・ 会議の開会を宣言
- ・ 会議録の確認：市村委員、伊藤光夫委員に依頼  
次第2「議題等の確認」について、事務局に説明を求める。

**【滝澤副所長】**

- ・配布資料の確認
- ・次第に基づき、議題の確認

**【竹内会長】**

事務局の説明について、質問のある委員の発言を求めるがなし。

(渡部委員到着)

— 次第3 議題(1)「地域活性化の方向性」に基づいた自主的審議事項の検討について—

**【竹内会長】**

次第3 議題(1)「地域活性化の方向性」に基づいた自主的審議事項の検討についてに入る。

事務局より説明を求める。

**【難波主任】**

- ・当日配布資料No.1により説明

本日は、二つに分かれてグループワークをしていただく。三郷夏祭りの事例などを参考にして、地域住民や各種団体が参画できるイベントを開催できる環境づくりのためにはどうしたらよいか、若者の人材の把握や人材育成の方法など、自由なアイデアを付箋に記入し、模造紙に貼っていただきたい。

班分けのメンバーは、1班が伊藤副会長、小山委員、平田清委員、平田伸一委員、山口委員、吉田委員である。2班が竹内会長、保坂副会長、市村委員、伊藤光夫委員、荏戸委員、渡部委員である。進行役は、伊藤副会長と保坂副会長にお願いする。また、グループワーク終了後に概要を発表していただくため、発表役を1人決めていただきたい。

**【竹内会長】**

- ・今ほどの説明に質疑を求めるがなし。

(荏戸委員、平田伸一委員到着)

(グループワーク)

**【竹内会長】**

それでは、各班から概要を発表していただく。

**【平田清委員】**

1班は、現在、定期的に行われているイベントにどのようなものをプラスアルファとして加えたらよいかと、人材育成についての二つに分けて話し合った。

現在、三郷区内では運動会、夏祭り、ウィンターフェスティバル、ウォークラリー、三郷地区公民館の文化祭が定期的で開催されている。

運動会については、特に意見は出なかった。

夏祭りについては、気球を上げる、プロジェクションマッピングを行う、春駒の発表、各町内会のブースを作る、ダンスフェスティバルを行うといった意見が出た。

ウィンターフェスティバルでは、雪合戦を行ってみたらどうか。

ウォークラリーでは、三郷区の危険箇所のマップを使って行い、防災の要素を新たに加えてみたらよいのではないかと。それにより、現在の危険箇所を広く知ってもらう機会とする。そのほか、地震の体験ができる起震車を呼び、実際に揺れの体験を試みる。クマ対策を試みるといった意見が出た。

三郷地区公民館の文化祭の中でも春駒の踊りを発表してみたらどうか。

リーダーの発掘、育成については、実際にはイベントの実行委員会が中心になって行うが、消防団、体育振興会、PTAといった団体に協力してもらい体制を取り、特に若い人に祭り等の雰囲気を実際に体験してもらい、その中で育成していくしかないのではないかとというのが、1班の意見である。

**【市村委員】**

2班では、夏祭りを実施するに当たってイベントがより盛り上がり、人が集まるためにはどのようにしたらよいか議論した。

大きく分類して、ゲーム、飲食、販売、フリーマーケット、町内会ブース、企業ブース、芸能・文化と七つの要素が上がった。

人が集まる上で何か楽しめるものがあつたほうがよいということでゲームというアイデアが出た。小さい子が集まり楽しめるものや、流行りのテレビゲームのe

スポーツやミニ四駆といったものである。私くらいの世代が小さい頃に夢中になった遊びで、今の子どもたちもその親の世代も楽しめる、様々な世代が楽しめるゲーム、催しをしたらよいのではないか。

飲食は、祭りで人が集まると食べ物も欲しいということで、様々なアイデアが出た。地元の飲食関係に携わる人が出店し、地域住民にアピールすることもできる。

フリーマーケット等で農作物を販売することもしたらよいのではないか。農作物を直接卸している人もいると思うが、地域の人がどのような農作物を作っているかを別の地域では知らなかったりするるので、様々な地域の農作物を知る機会を作って朝市などにつなげていけたらよいという意見も出た。

町内会ブースでは、各町内会から出品や出展をしてもらい、何らかのイベントを一つずつ作るというアイデアも出た。

企業ブースでは、三郷地区にある企業にも何か催しを考えてもらおう。また、企業がPRしてその企業と地元の人がつながり、将来、雇用が発生するようなものになったら面白いという意見も出た。

芸能・文化については、春駒保存会等の発表や趣味でフラダンスやいろいろな踊りをしている人たちの発表の場もあったらよいのではないか。

移動手段がないと来られない人のために、バスや乗り合いで来ることができる手段を作る。各町内会からの若い人が企画する形を取ってもよいのではないか。また、準備している風景や様子をインスタグラムやX等で発信して、どのようなことをしているのかを住民の皆さんに見えるようにすることも大事なのではないかという意見が上がった。

様々なものを準備する中で、各出店者がリーダーになって何かをしていくことが、リーダー育成につながっていくのではないか。

#### 【竹内会長】

ただ今の発表者の説明で、グループワークの内容が網羅されていると思う。本日、いただいた意見を整理して次回の会議につなげていきたい。具体的には、イベントを主催する側との意見交換等でリーダーや団体が実際に実行できるのか、どこがネックになるのかなど様々な点について協議できると思う。それが地域活性化やリー

ダーの育成につながっていくのではないかと。

以上で、次第3 議題(1)「地域活性化の方向性」に基づいた自主的審議事項の検討についてを終了する。

#### — 次第4 事務連絡 —

##### 【竹内会長】

次第4 事務連絡に入る。事務局より説明を求める。

##### 【滝澤副所長】

- ・第8回地域協議会：11月28日(火)午後6時30分から 三郷地区公民館
- ・第9回地域協議会：12月21日(木)午後6時30分から 三郷地区公民館
- ・その他の配布物：八千浦区、北諏訪区地域協議会の「地域活性化の方向性」  
男女共同参画推進センターのチラシ 3種類  
ウィズじょうえつからのおたより  
上越市の地域自治区制度と住民自治を考える集いのチラシ

##### 【竹内会長】

事務局の説明について、質問のある委員の発言を求めるがなし。

本日の議題は全て終了した。

- ・会議の閉会を宣言

#### 9 問合せ先

総合政策部 地域政策課 南部まちづくりセンター

TEL : 025-522-8831 (直通)

E-mail : nanbu-machi@city.joetsu.lg.jp

#### 10 その他

別添の会議資料もあわせて御覧ください。